

金井ひろし区政報告会（中目黒住区センター）

あいさつ：中村後援会副会長

選挙当選初めての会です。

もっと準備し、身近な人はもちろんそれ方だけでなく、幅広く参加できるようにしていきたい。

金井さんと一緒に私たちの区政を実現していくため、今日をスタートにしていきましょう。

手塚よしお（来賓）

●先日の参議院選挙の振り返りと今後の対応

候補者擁立のてんまつ

来年秋まで総選挙無いとの見とおし

増税反対で進めていきたい。

創価学会は、政府側にいることが最大の組織防衛と考えているが、相手を自民側に追いやることなく丁寧に対応していきたい。国民民主党も同様。

●都知事選挙、区長選挙の考え

小池さんは、多くの支持を取り付けている。自民都連は、小池都知事に反発しており、対立候補を出してくるだろう。

青木区長は4期目で、次期出馬となれば5期目となる。現職として強い地盤がある。4年前は待機児解消が争点になった。

金井ひろし区政報告

6月区議会で会派代表質問希望者となった時、みんな手を挙げるものと思っていたが、私だけだった。一人で質問時間全部使ってよいよと言われたが、これは勘弁していただ

き、45分間となった。議会の習わしで15分質問、区長答弁30分となっている。緊張しまくりで議場傍聴の皆さんの顔を見る余裕はなく、顔をおこすのがやっとだった。今は、生活福祉委員会と個人情報保護審議会等に所属している。

意見交換

●企業内保育で祐天寺駅ビルにある保育園で東急電鉄と話しあいしたが、電鉄の対応がはっきりしない。区議会で対応できないか。駅前広場などでも話し合ってきた。

●今日配布の資料はページが無く、どの順番で読んだらよいかわからない。区長の答弁もライブで長い。金井さんが何をどうしたいのか、分かりやすくしたほうが良い。

●長妻さんのタウンミーティングは、ニュースを作成し新聞折り込み、主要な人へ電話、最大限宣伝して開催している。議会内のことを知らせるページが必要。議会で「辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情」が出された。立民は、会派で反対だった（賛成は共産と無会派1のみ）。一方で「国連の『沖縄県民は先住民族』とする韓国の撤回を求めつ意見書の採択を求める陳情」は、共産賛成に1人退席があった。初めて会派に入って、金井さんの立場はどうなのか。片山元総務大臣（元鳥取県知事）が、世界5月号で地方議会はワクワク感がないとの記事があった。そのとおりだと思うが、自分のときは、何とかそうしたいと悪戦苦闘した。

●ベトナムで半分過ごしている。初めて区議選を取り組んだが、がっかりしている。ここに来てシニア世代がほとんど。連絡がないと言ったらラインで周知していると言われたが、きちんと発信して欲しい。この状況の下で、金井さんも立民も何とかしたいと思っている。「あなたの意見を聞きたい」と耳を傾けて欲しい。私ができることはそう多くはないが、何をしてほしいのか、言って欲しい。参議院選挙で私の身近な人の多くが令和新撰組を選択した。

●定期的に相談できる窓口を開催し、相談無くても集まって話合いできるようにしたらどうか。今日配布の新聞をきちんと編集し配布したい。区内の課題の一つに羽田低空飛行がある。

●区議会傍聴しているが、ぜひ多くの方が傍聴して欲しい。会派に所属して思い通りにならないことがあると思う。

●参議院選、投票率50%でもったいない。多くの人声が反映されない。思い伝わるような取り組みを考えていきたい。働いている。区議会は昼なので傍聴に行けない。

- 初めて傍聴したがひどい場だった。質問者も区長答弁も読み上げるだけ。立民で代表質問になった経緯を記事にしてみたい。再質問は、アドリブになるとのことだが、このようなやり取りだとみんなが聞きに来ると思う。
- 区議会選挙の時にしていた定例都立大駅の朝宣伝は、いつから再開するか？会計報告して欲しい。
- このような会を広げていくような取り組みを考えていきたい。
- 金井さんが主宰している地引網に多くの若い人が参加している。本は、面白ければ読まれる。今までの市民運動は、転換が求められていると思う。
- 連絡網は、あらゆるツールを利用してもれなく届くようにする。LINE、メール、FAX、最後はハガキ。ホームページもある。
- チラシで、1ページの半分は、お知らせ記事にし、タウンミーティングや会議などを案内すべき。

以上